

診療報酬調査専門組織・手術に係る施設基準等調査分科会
の平成18年度調査について

平成18年9月20日
分科会長 福井 次矢

手術に係る施設基準等調査分科会においては、医療機関の手術件数や医師の症例数など手術成績に影響すると考えられる諸因子について、手術成績との関係に関する調査及び評価を実施することとなっているが、平成18年度調査として、今般、以下の研究等の結果をふまえ、取りまとめる方向としたので、報告する。

- (1) 厚生労働科学研究費補助金「外科手術のアウトカム要因の解析と評価方法に関する研究」(主任研究者：大江和彦 分科会委員)

概要は別添資料のとおり。

- (2) その他

当該分科会において意見の出た調査及びデータを今後検討し、必要に応じ取りまとめの検討資料に加える。

厚生科学研究「外科手術のアウトカム要因の解析と評価方法に関する研究」
準備状況 (2006.9.5 時点調整中の版)

1. 協力学会と調査対象予定とする手術

日本胸部外科学会

1. 冠動脈バイパス術
2. 肺悪性腫瘍手術
3. 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術

日本外科学会

4. 食道癌・食道全摘術
5. 膵頭十二指腸切除術
6. 直腸癌・直腸切除術/切断術
7. 結腸癌・腹腔鏡下結腸切除術
8. 乳腺悪性腫瘍手術

日本産科婦人科学会*

9. 子宮悪性腫瘍手術

日本泌尿器科学会*

10. 前立腺悪性腫瘍手術

日本整形外科学会*

11. 人工股関節置換術
12. 人工膝関節置換術

日本脳神経外科学会

13. 未破裂脳動脈瘤手術

*の学会とは対象手術について調整中

2. 対象とする医療機関

学会に登録されている医療機関 または 学会が選定した医療機関

*ただし複数の異なる診療科・講座で個別に実施している場合には、別の医療機関として扱う。

3. 対象となる症例

06年10・11月～07年3月の期間に、当該医療機関でその手術を受けた患者を調査対象とし、症例票の作成はこの期間に退院(死亡・転院・転科を含む)した患者の退院時とする。調査期間最終月については月末時点で入院中の患者については同日時点とする。

4. 調査票の種類

- 1) 医療機関票(医療機関ごとに1回答)
- 2) 術者一覧票(医療機関ごとにとりまとめて1回答)
*当該医療機関で調査対象期間(4～6ヶ月)中に、対象手術の主たる術者または手術実施責任者となり得る医師すべてについて作成。
- 3) 症例票

5. 調査票の調査項目

1) 医療機関票

- ・規模(ベッド数)
- ・年間の対象術式に関連した手術件数

施設での年間手術件数	
冠動脈バイパス手術件数 (緊急手術・オフポンプ含む)	開心手術件数
肺悪性腫瘍手術件数	開胸手術件数
胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術件数	胸腔鏡下肺切除手術件数
食道癌における食道全摘手術件数	消化器手術件数
膵腫瘍における膵頭十二指腸切除手術件数	消化器手術件数
直腸癌における直腸切除術/切断術件数	消化器手術件数
結腸癌における腹腔鏡下結腸切除術件数	消化器手術件数
乳腺悪性腫瘍手術件数	—
子宮悪性腫瘍手術件数(開腹)	—
前立腺悪性腫瘍手術件数(開腹)	—
人工股関節置換術件数	—
人工膝関節置換術件数	—
未破裂脳動脈瘤手術件数(開頭クリッピング/血管内クリッピング)	開頭手術件数

2) 術者一覧票

- ・当該医療機関での術者の識別記号
 - ・主たる術者として当該手術を経験した経験カテゴリー
- カテゴリー例:

冠動脈バイパス手術、消化器系手術:

a. 50例未満 b. 50~100未満 c. 100~500未満、d. 500以上

未破裂脳動脈瘤手術件数:

a. 10例未満 b. 11~30未満 c. 30~50未満、d. 50~100未満、e. 100例以上

3) 症例票(イメージ)

例1) 冠動脈バイパス術の症例票 (学会と調整中・現時点での案)

術者情報	主たる術者の医師記号	
	手術チームの実施責任者の医師記号	
術前情報	緊急区分	a. 手術決定後、24時間以内に手術を開始(緊急手術)
		b. 手術決定後、3日以内に手術を開始(緊急手術)
		c. 上記以外(待期的手術)

	再手術区分	a. 初回のバイパス手術
		b. 複数枝の待期的分割手術の2度目以降
		c. 予期しない閉塞や合併症による再手術
	患者の手術時年齢	()歳
	患者の性別	男
		女
	術前の糖尿病の有無	なし
		あり・無治療
		あり・食事療法等のみ、または経口糖尿病薬治療中
	術前の透析治療の有無	あり・インスリン注射使用者
		なし
	術前の心不全の有無	あり
		なし
	術前最終検査におけるLVEF	あり(NYHAでIV度またはカテコラミン必要な状態)
術前最終検査におけるLVEF	%	
術前の補助循環使用	なし	
	あり	
術前評価における病変数	1枝	
	2枝	
	3枝	
LMT病変	なし	
	あり	
手術情報	実施手術	1枝
		2枝
		3枝
	手術時間	時間 分
術中出血量	ml	
手術実施年月	年 月(西暦)	
術後情報	再開胸止血操作の有無	なし
		あり
	術後の一過性の脳血管障害	なし
		あり
	退院時または07年3月30日の患者生死	生存
		死亡
	上記生存時、術前に存在しなかった非可逆的な脳神経障害・脳血管障害の有無	なし
あり		
上記が有的时候に、運動機能障害の残存	a. 下肢片麻痺	
	b. 半身麻痺	
	c. 全身麻痺	
手術から退院まで日数	日	

例2) 膵頭十二指腸切除術 の症例票 (学会と調整中・現時点での案)

術者情報	主たる術者の医師記号	
	手術チームの実施責任者の医師記号	
	再手術区分	a. 当該部位の腫瘍切除に関する初回手術
		b. 待期的分割手術の2度目以降
		c. 予期しない閉塞や合併症による再手術
	患者の手術時年齢	()歳
	患者の性別	男
		女
	術前の糖尿病の有無	なし
		あり・無治療
あり・食事療法等のみ、または経口糖尿病薬治療中		
あり・インスリン注射使用者		
腫瘍の部位	膵頭部, 胆管, 十二指腸乳頭部, その他	
臨床ステージ	I, II, III, IV	
手術情報	実施手術(複数選択)	幽門輪温存
		大動脈周囲リンパ節郭清
		門脈合併切除
	手術時間	時間 分
	術中出血量	ml
手術実施年月	年 月(西暦)	
	術後の化学療法の有無	なし・あり
術後情報	胆管炎, 胆管炎からの敗血症	なし・あり
	症状のある縫合不全	なし・あり
	膵液漏出・膵液瘻に伴う腹腔内症状(出血等)	なし・あり
	手術から退院までの日数	日
	退院時または07年3月30日の患者生死	生存
		死亡
	上記生存時、術前に存在しなかった非可逆的な障害の有無	なし
あり(障害の種類:)		
死亡の場合、術後日数	()日	

現在までに、日本胸部外科学会、日本外科学会、日本脳神経外科学会と症例票のドラフトが完成している。今後、細部の調整と残る学会との協議を進める予定。